

2-6. 筑紫地域

(1) 地域の特徴

筑紫地域は、本市の中央に位置し、全域が都市計画区域となっておりますが、市街化区域と市街化調整区域が複雑に入り組んでいます。

土地利用の状況を見ると、主要地方道久留米基山筑紫野線の西側は森林及び農地が広がっていますが、一部は商業用地として利用されており、広域交通の利便性がよいため適切な土地利用への誘導が必要です。また、北部から南部にかけて流れる宝満川沿いには優良農地が広がっています。駅周辺では土地区画整理事業等によって市街地が形成され、周辺部には集落が点在し、総合保健福祉センター「カミーリヤ」や農業者トレーニングセンター等の公共施設も立地しています。このように、本地域では多様な土地利用がなされています。

交通体系をみると、九州自動車道、国道3号、主要地方道久留米基山筑紫野線、主要地方道久留米筑紫野線、主要地方道筑紫野三輪線、一般県道福岡日田線が南北方向を結んでいます。また、JR鹿児島本線及び西鉄天神大牟田線が南北を縦断し、JR筑豊本線が東西を横断しています。

地域資源をみると、古代大宰府に深く関わる遺跡である前畑遺跡、宝満川や山口川の河川景観があります。

平成22年及び令和2年の国勢調査の人口及び世帯数の推移をみると、人口は微増、世帯数は増加しています。また、高齢化率は18.6%から25.1%に増加しており、市全体の令和2年の高齢化率25.9%と同程度の値となっています。

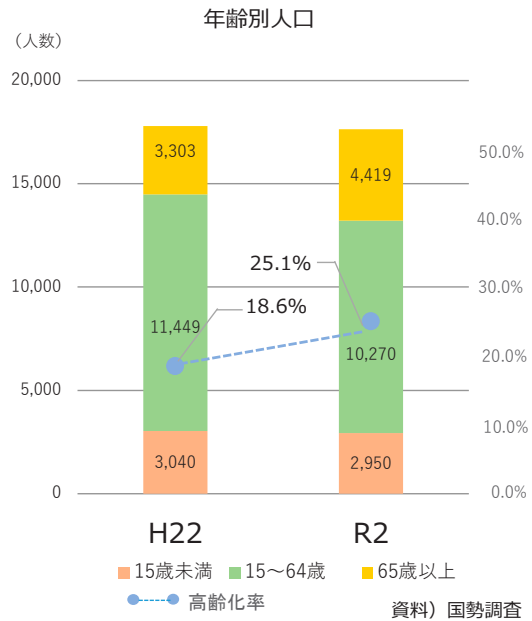
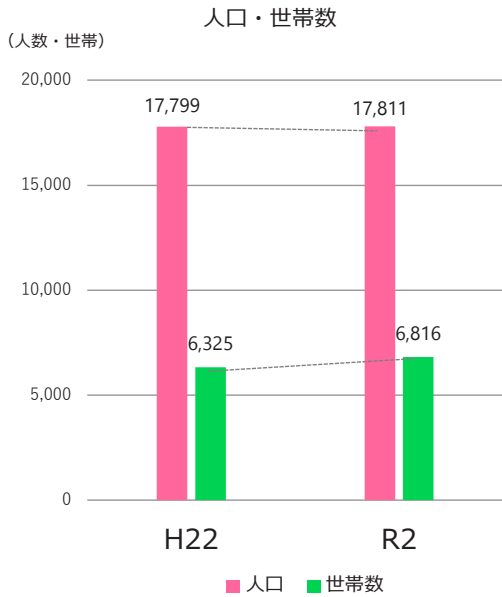
【参考】住民基本台帳に基づく令和6年3月末時点の本地域の高齢化率は23.8%



▲西鉄筑紫駅



▲筑紫駅西口土地区画整理事業



▲ 筑紫地域の人口・世帯数と年齢別人口

(2) 地域の課題

① 土地利用

- ・ 国道3号、主要地方道久留米基山筑紫野線、主要地方道久留米筑紫野線及び一般県道福岡日田線の広域幹線道路は、交通の利便性が高く、隣接する都市との連携・交流を担う道路であることから、沿道の土地の有効利用が求められます。
- ・ 地域内の市街化調整区域は、無秩序な開発等が懸念されるため、計画的な土地利用が求められます。
- ・ 農村集落地については、周辺の自然環境と調和した集落の維持・保全が求められます。
- ・ 宝満川沿いに広がる優良農地の積極的な保全が求められます。
- ・ 空き家や低未利用地の増加が懸念されるため、その対策が求められます。
- ・ 地域内において手入れが行き届かず荒れている土地の増加が懸念されています。



▲ 宝満川沿いに広がる優良農地

② 交通体系

- ・ 一般県道福岡日田線は交通量が多く、交通渋滞が発生しており、整備が必要です。
- ・ 地域内を横断する道路が少ないため、一般県道福岡日田線(岡田周辺)から国道3号へと接続する道路網の強化が求められます。
- ・ 一般県道山口原田線は道路幅員が狭いところがあり、地域間を連絡する道路としての機能強化のために、拡幅整備等が必要です。

- ・桜台団地北側の市道は、住宅街にもかかわらず抜け道となっているため、歩行者や自転車の安全対策が求められます。
- ・鉄道が交差するJR筑豊本線下の踏切が狭く、通学路であるため安全な通行に支障があることから、対策が求められます。
- ・西鉄筑紫駅西側の都市計画道路の一部が未整備であり、整備が求められます。
- ・地域内の幹線道路や生活道路は、歩道の整備が十分ではないところがあるため、通勤・通学路等の安全確保が求められます。
- ・集落内には車が離合できない狭い道路があるため、道路幅員の確保などの対策が求められます。
- ・高齢者の買物や通院等をはじめとした日常生活の交通利便性の向上が求められます。

- ・宝満川や山口川沿いではごみ等の不法投棄が懸念されており、その対策が必要です。



▲宝満川カヌー大会

③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・市街地内の良好な緑地や歴史資源の保全が求められます。
- ・岡田池(新池)は、自然環境の保全が求められます。

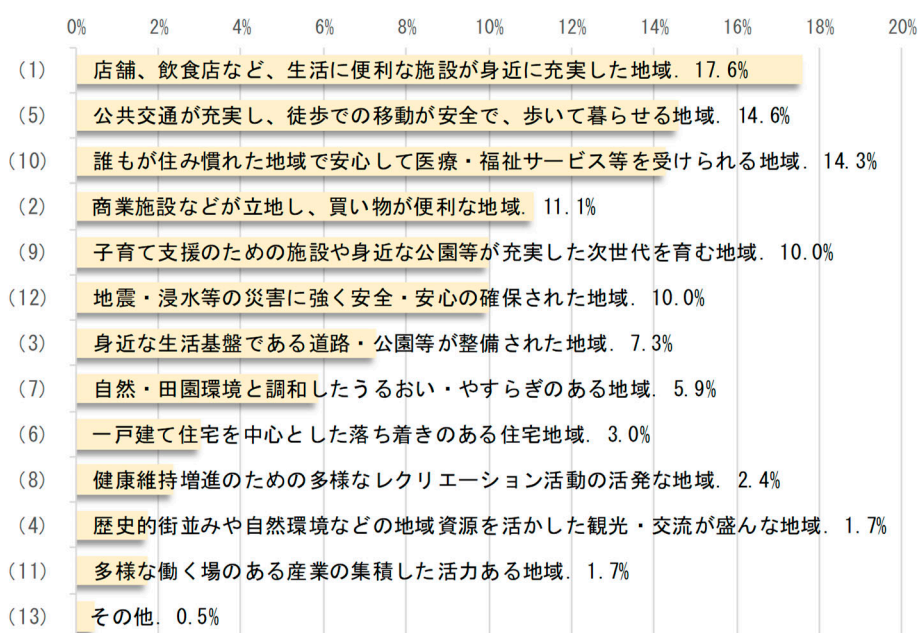
④その他の都市施設整備

- ・子どもの遊び場としての身近な公園の整備が求められます。

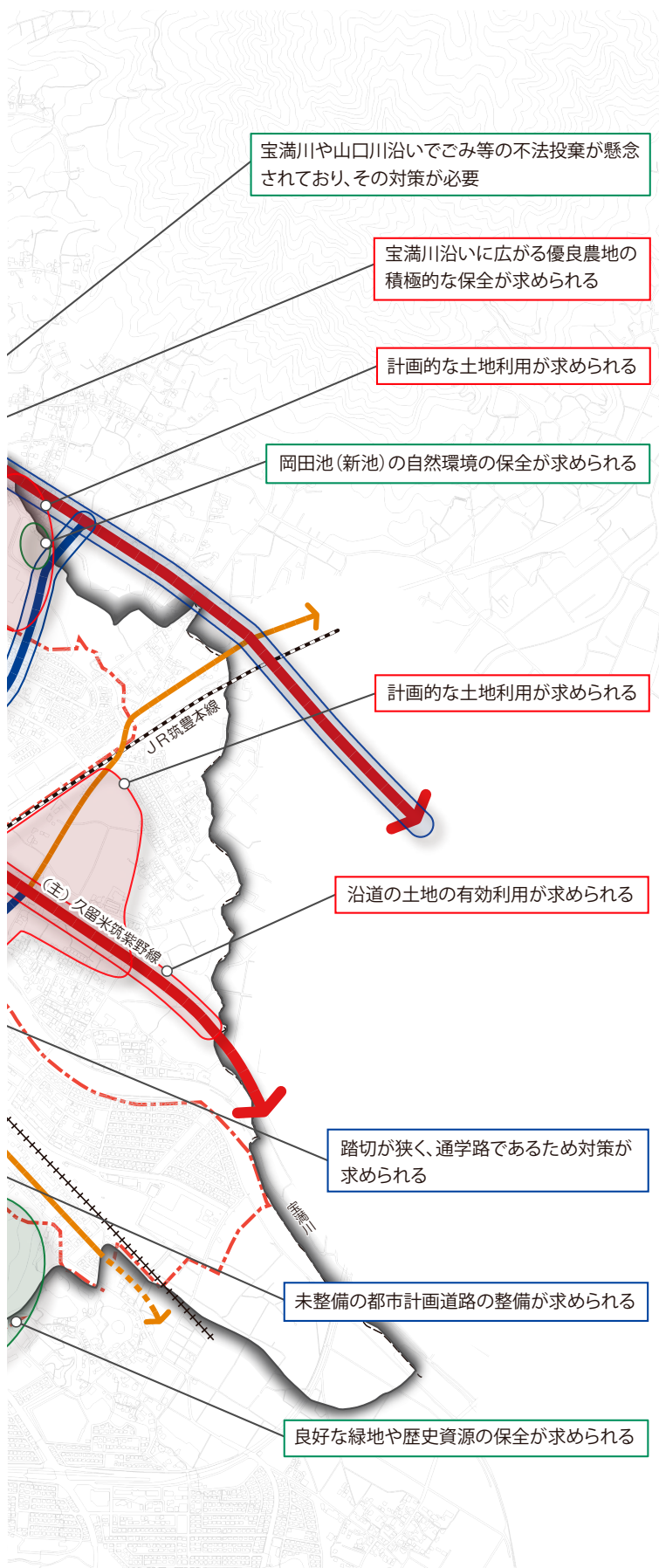
⑤安全・安心なまちづくり

- ・大雨等による水害や山間部での土砂災害が懸念されるため、防災対策が必要です。

お住まいの地域の理想の将来像について(筑紫地域)



▲市民アンケート結果（筑紫地域回答）



凡例

○	土地利用に関する問題・課題
○	交通に関する問題・課題
○	環境・景観に関する問題・課題
○	都市施設に関する問題・課題
○	防災・福祉に関する問題・課題
⇄	高速道路
⇄	有料道路
⇄	主要幹線道路
⇄	主要幹線道路未整備区間
⇄	幹線道路
⇄	幹線道路未整備区間
⇄	補助幹線道路
⇄	補助幹線道路未整備区間
----	鉄道 (JR)
++++	鉄道 (西鉄)
- - - -	市街化区域界
- - - -	都市計画区域界
—	地域区分界



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料

(3)まちづくりのテーマ

地域の特性や現況、地域別懇談会の意見などを勘案し、筑紫地域のまちづくりのテーマを以下のように設定します。

まちづくりのテーマ

宝満川の自然環境と調和し
住環境と産業集積が共生する活気あるまちづくり

まちづくりの方向性

①土地を計画的に活用し、住・商・工が共存するまとまりのある地域

自然環境に配慮しつつ、広域幹線道路沿道等の土地を計画的に活用することにより、住・商・工が共存し、まとまりのある生活しやすい地域を目指します。

②宝満川などの良好な自然環境と調和する地域

宝満川や緑地、田畑などの自然環境と市街地が調和し、暮らしのなかで自然環境の豊かさが感じられる地域を目指します。

(4)地域のまちづくり方針

①土地利用

- ・西鉄筑紫駅西口の土地区画整理事業地区では、市街地の形成を推進します。
- ・地域内の幹線道路及び市街化区域に隣接する市街化調整区域については、良好な市街地の形成を検討します。
- ・国道3号、主要地方道久留米筑紫野線、一般県道福岡日田線沿線地区では、沿道サービス業等の立地を促進します。
- ・一般県道山口原田線の交通利便性と地域の特性を活かした産業地としての土地利用を検討します。
- ・国道3号、主要地方道久留米基山筑紫野線等の幹線道路沿道は、周辺環境に配慮しつつ工業用地及び流通業務用地等を主とする土地利用を検討します。

- ・岡田地区に隣接する市街化調整区域については、岡田土地区画整理事業と調和した市街地の形成を促進します。
- ・農村集落地については、周辺の自然環境と調和した集落の維持・保全を図ります。
- ・宝満川沿いに広がる優良農地は、積極的な保全を図ります。
- ・地域内の空き家や低未利用地については、適切な管理と、利活用を促進します。
- ・手入れが行き届かず荒れている土地等については土地の有効活用を検討します。

②交通体系

- ・一般県道福岡日田線の渋滞対策として、交差点改良を促進します。
- ・一般県道福岡日田線(岡田周辺)から国道3号へと接続する道路網の強化を検討します。
- ・一般県道山口原田線は、山口地域と連携する路線として拡幅整備等を促進します。
- ・桜台団地北側の市道は、交差点改良等の歩行者や自転車の安全対策を検討します。
- ・鉄道が交差するJR筑豊本線下の踏切について、歩行者や自転車の安全対策を検討します。
- ・西鉄筑紫駅西側の都市計画道路の未整備区間について、歩行者や自転車の安全対策を検討します。
- ・幹線道路や生活道路は、通勤・通学等の安全確保のため、歩道の整備等を検討します。
- ・道路幅員が狭い地区については、建築主等の協力による道路用地の確保や地域によるまちづくりのルールづくりを促進し、必要な道路幅員の確保を図ります。
- ・公共交通機関の利用を促進するとともに、交通手段の確保・充実を図り、地域のニーズに対応した持続可能な公共交通体系の構築を目指します。

③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・岡田池(新池)の自然環境保全を図ります。
- ・良好な緑地や歴史資源の保全を推進します。
- ・宝満川や山口川沿いでは、ごみの不法投棄防止等により、自然環境の保全を図ります。

④その他の都市施設整備

- ・公園施設の適切な維持管理を行うとともに、レクリエーション機能と防災機能を備えた公園の整備を検討します。

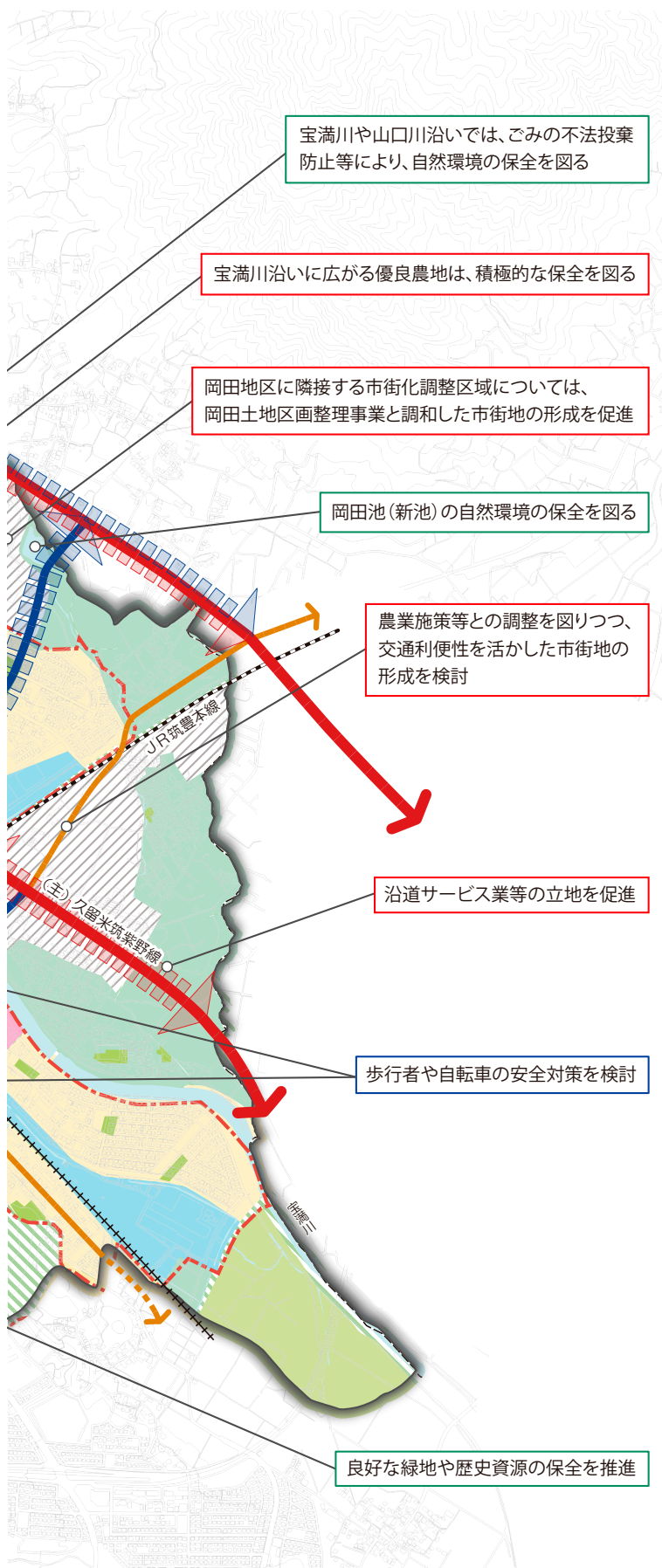
⑤安全・安心なまちづくり

- ・水害や土砂災害等へのハード対策とあわせて、自主防災組織との連携や、危険箇所等の周知、情報伝達手段の構築などソフト対策を検討します。
- ・歩行者の安全性の確保等のため、防犯灯や防犯カメラの設置の支援を推進します。



凡例

	土地利用に関する方針
	交通に関する方針
	環境・景観に関する方針
	都市施設に関する方針
	防災・福祉に関する方針
	住宅地
	商業・業務地
	沿道商業サービス地
	工業地
	農村集落地
	農地
	緑地
	河川・池・沼等
	都市公園
	計画的な土地利用を推進する区域
	高速道路
	主要幹線道路
	主要幹線道路未整備区間
	幹線道路
	幹線道路未整備区間
	補助幹線道路
	補助幹線道路未整備区間
	鉄道（JR）
	鉄道（西鉄）
	市街化区域界
	都市計画区域界
	準都市計画区域界



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料

序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料